

Dr.pH土木用液剤

コンクリートガラやアルカリ性改良土などで造成された敷地からのアルカリ溶出対策品

◆用途

アルカリ性改良土やコンクリートガラなどが敷設された工場などから、降雨により一律排水基準を超えるようなアルカリ表流水が流出する場合に散布する液状の中和剤です。

環境省が規定する全国一律排水基準 海域 pH5.0～9.0 海域以外の公共水域 pH5.8～8.6

◆使用方法

- ① 土壌やコンクリートガラの pH に応じ希釈します。
- ② 地盤の浸透性に応じ、1 m²あたり 3～5 リットルを散布します。
砂質など浸透性の良い地盤では 5 リットル/m²を目安にしてください。

◆製品情報



ノーマルタイプ

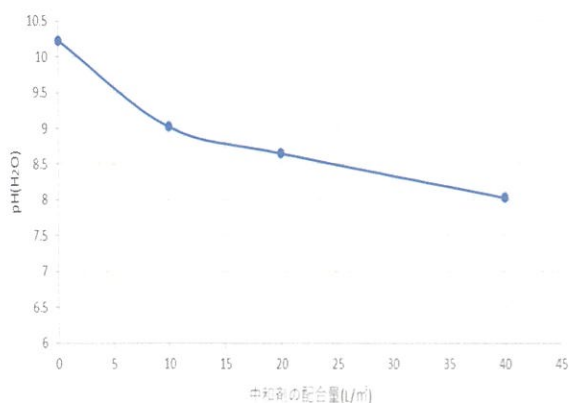


ヒ素、六価クロム対策タイプ

- ・pH2～3 程度の強酸性の透明または茶褐色の液体です。
- ・酸性ですからゴーグル・ゴム手袋で作業してください。
- ・使い方は、pH 値に応じて原液や希釈して散布してください。
- ・荷姿は 20L キュービテナー又は 1000 リットル IBC コンテナでの納品になります。
- ・ヒ素、六価クロム対策品は保証の限りではありませんので、必要に応じ事前に効果を確認してください。
- ・正確な配合量や希釈倍率を得るための中和試験は無料にて実施していますのでお気軽にお問い合わせください。

◆施工事例

ドクターペーハー土木用ノーマルタイプを用いた時の中和曲線



海浜地区発電所での実施例です。ここでは pH10.2 程度の改良土(砂質系)が覆土されており、基準を超過した雨水が観測されていました。中和試験を実施するとドクターペーハー土木用液剤を 1 m²あたり 40 リットル配合すると pH8.0 になります。浸透性が良いので希釈液を 5 リットル/m²散布し深さ 5cm まで浸透するとして換算すると、中和剤を 2.5 倍にすれば良いことになります。散布した結果、流下する雨水はすべて基準値内に収まっています。

